

あいべつ

2020

12

No.741



もくじ

令和2年度愛別町教育表彰式・・・P 2
こんにちは☆保健師です・・・P 3
あいべつくらしじてん・・・P 4
安全なまち・・・P 6

おしらせ・・・P 8
まちのできごと・・・P12
きたよん通信、あいべつ校便り・・・P14
ハロー！ホイーです・・・P15

HALLOWEEN

令和2年度

愛別町教育表彰式

11月3日(文化の日)、令和2年度愛別町教育表彰式が総合センターで行われました。この度の受賞を心からお祝い申し上げます。受賞された皆様の功績をご紹介します。

教育功労賞

中田 栄一 様



平成3年から令和元年まで、愛別町教育委員会委員として、町の教育行政の推進に寄与されました。また、平成22年から平成29年までは委員長として、町の教育全般にわたり適切な指導助言をされるなど、本町の教育の振興にご尽力をいただきました。



教育奨励賞

大正琴
アンサンブルフレンズ 様

平成15年の発足以来、定期的に練習に取り組み、町の文化祭や夏まつり、上川管内中央部8町芸能祭等で演奏されています。また、これまで福祉施設への慰問や町内各地域の敬老会に出演され、地域に根差した文化活動を実践し、町の文化の振興に尽力されています。



年末年始の役場等業務について

◎役場庁舎

年内業務最終日 12月30日(水)

年始業務開始日 1月6日(水)

※死亡、出生、婚姻届などの戸籍届出は、開庁日以外でも職員が受付いたします。届出のため来庁される場合は、30分前までに役場(☎6-5111)へご連絡ください(8:30~17:15)。なお来庁の際は、庁舎正面に向かって右横の入口(職員玄関)からお入りください。

◎愛別診療所

年内業務最終日 12月30日(水)

年始業務開始日 1月6日(水)

◎蔵KURARAら

年内業務最終日 12月30日(水)

年始業務開始日 1月4日(月)

◎ファミリースキー場

年内業務最終日 12月30日(水)

年始業務開始日 1月4日(月)

◎B & G海洋センター

農村環境改善センター・研修館サンライズ

年内業務最終日 12月29日(火)

年始業務開始日 1月7日(木)

◎富沢衛生センター

年内業務最終日 12月30日(水) 午前中

年始業務開始日 1月6日(水)

◎ごみ収集

年内業務最終日 12月29日(火)

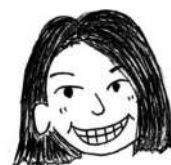
年始業務開始日 1月6日(水)

年始特別収集日 1月4日(月)

※特別収集日は全町「燃やせるごみ」のみの収集。

こんにちは☆保健師です

～保健師や栄養士による健康情報を紹介します～



今月のテーマ：愛別町で実施している 女性のがん検診について

今月の担当：吉野保健師

1. 子宮がん検診

対象年齢	19歳以上
検査内容	子宮の入口（子宮頸部）を、プラスチック製のブラシなどで軽くこすって細胞をとり、がん細胞の有無やその種類を調べます。あわせて、超音波検査を実施します。
自己負担額	2,200円



●ヒトパピローマウイルス検診（オプション検診）

子宮がん検診を受ける19～69歳の女性の方は、あわせてヒトパピローマウイルス検診を受けることができます。子宮がん検診用に採取した細胞を活用して、子宮がんの発症に関わる「ヒトパピローマウイルス」の感染の有無を調べます。

検診当日にお申し込みいただき、自己負担額1,500円が別途かかります。

2. 乳がん検診

年齢によって検査の内容及び自己負担額が変わります。

対象年齢	19～29歳	30～49歳	50歳以上
検査内容	超音波検査 (エコー検査)	マンモグラフィ検査 (2方向)	マンモグラフィ検査 (1方向)
自己負担額	1,500円	1,900円	1,600円



※マンモグラフィ検査：乳房を片方ずつ挟んで、乳房を平らにしてレントゲン撮影します。

★町内で行う女性のがん検診のお知らせ

今年から
はじまりました！

- ▷日時 12月18日(金) 8:30～
- ▷場所 愛別町総合センター
- ▷検診種類 子宮がん検診・乳がん検診・大腸がん検診
- ▷対象者
・子宮がん検診：19歳以上の女性
・乳がん検診・大腸がん検診：30歳以上の女性



※お子さんの託児も行いますので、希望される方はご連絡ください。

■申し込み・問い合わせ先 保健福祉課保健推進係 ☎6-5111(内線143)

▷移動健康相談のお知らせ

保健師・栄養士が地域の会館を巡回し、健康相談を実施します。ぜひ、お気軽に、お体や栄養のことなどの相談にご活用ください！

12月の移動健康相談はありません。次回は1月に実施します。

■日時・場所 1月13日(水) 13:30～14:30 共生型交流館ぽんて

■問い合わせ先 保健福祉課保健推進係 ☎6-5111(内線143)

地域おこし協力隊が
「あいべつのくらし」の魅力を発掘します



雪虫が飛び始め、肺に冷たい空気が入ってくるようになる季節。山々は紅葉に色づき、鳥たちも食べ物を探して木々を駆け回る、自然豊かな愛山地区。そこで米作りを行っているのが高田峰雄さんである。今年で農業を始めて17年になる。両親と共に毎年、5月になると田んぼに水を張り米作りを始める。

峰雄さんは、愛山地区で生まれた。学校は、家の近くの愛山小学校。当時の自分のことを振り返ると、「人前に出るのは、意外と好きではなかったんですけど、そういう機会は多かったですね。学校の人数も少なかったの。」と話す。習い事は、剣道一筋で、幼稚園のころから高校まで続けた。現在も町の少年団で子どもたちに剣道を教えている。高校は、旭川農業高校へ進学し、大学は、酪農学園大学に進学した。そこで、農業に関する基礎や、米作りについて学んだ。大学卒業後は、すぐには地元へ戻らず、群馬県でアルバイトを一年程経験した。「今まで、ほぼ家族の中でしか生活していないというのがある、思い付きで一人暮らしをしたくなって、アルバイトを始めました。他人の中で働く経験も必要になって思った。」と峰雄さん。

その後、24歳のころに地元の愛山の実家に帰ってきて両親とともに農業を始めた。

峰雄さんに、農業をしようと思ったきっかけを聞くと「きっかけは、単純に実家が農家をしてきたから、やらなきゃいけないっていう感じがした。両親の跡を自分が継ぐと感じていた。思い込みもあった。」と話す。正直で責任感の強さを感じる一面が見えた。

そんな峰雄さんは、農業と向き合う姿勢もまっすぐだ。「自分が育てる米は、人の口に入るものなので、ずるみみたいなことはできなくて、基本を守って正直にやる。作物は、やったことにしか答えを返さないし、正解を与えない限り、いい答えは返ってこない。そういうことだと思う。」と峰雄さん。お米と向き合いながら努力するひたむきな心を感じた。また、農作業の間にも、友達に植え方やお米の状態について深く聞いたり、自分の経験も積み重ねながら努力を続けているとも話していた。

昨年は、JA青年部の上川管内の会長を務め、様々なことを学んだ。「JAの中にも宣伝を打ったりする人や、販売に関わっている人がいるとか、色々な人が絡んで僕らは米作りに専念できている。そういうことを学んだので、これからの農家の人は分かっているといけないと思いました。」と話し、一農家として米を育てるだけではなく、さまざまな社会と関わっている視点を持って生きていく必要性を語った。

愛別のまちについて聞くと、「自然とか、景観とかは美しいところだと思う。僕は、都会の



今回のインタビュー
高田農産
高田 峰雄さん



↑農場の風景。冬に向けての仕度が始められていた。



↑農場の入り口、米作りへのこだわりを感じさせる看板だった。



↑収穫されたお米は、JAへ運ばれます。

ような人の中に住むのは好きじゃないこともあって、隣の家との距離が近くて便利なほうがいいとも思わなくて、割と自由があるほうが住んでいいなと思う。」と峰雄さん、愛山という地域に住む心地よさを感じていた。家から窓の外を見ると雄大な大雪山の姿が見えた。峰雄さんに日々の暮らしの中の楽しみを聞いた。「その日、その日の暮らしをしていて、楽しみて聞かれるとあまり思い浮かばないけど家族と過ごす時間はいいと思いますよね。仕事が終わってどこかに行くよりは家にいたい。家

族というほうが落ち着くと年々思うようになって。」と笑いながら話していた。現在は、家を建てて家族4人で暮らしている。取材中に息子さんが帰ってきたときの「ただいま。」の声は家中に響く元気な声だった。最後に、これからの目標を聞くと、「死ぬまで農家をやるのが目標。途中で終わるのではなくて生き残ってほしい。そして、一農家として米作りを続けていきたい。」と峰雄さん。目の前の生活をまっすぐに歩いていくような実直さと情熱を感じた。



↑収穫したお米を選別する機械。

———記者あとがき———
 地域おこし協力隊の谷合恵輔です。峰雄さんの今までの道のりやこだわった米づくりの貴重なお話が聞けて感動しました。取材させていただきありがとうございました。これからも愛別で暮らす人の生き方を取材していきます。よろしくお願いします。



防火訪問と火災防ぎよ訓練を実施

10月25日(日) 愛別消防団では、午前中に愛別町内全域の一般家庭を対象に防火訪問を実施し、午後からは火災防ぎよ訓練を実施しました。この取り組みは、秋の火災予防運動期間に合わせ、町民の防火に対する意識を一層高め、火災の発生を防止するとともに、愛別消防団の消防力を向上させることを目的に毎年実施しています。

一般家庭を対象にした防火訪問では、各家庭を訪問し、住宅防火の呼びかけの他、煙突や灯油タンク、プロパンガスの設置状況等の確認や住宅用火災警報器の設置の確認等を行いました。午後からの火災防ぎよ訓練では協和地区にお

いて、消火栓や防火水槽、河川を利用した吸水及び放水訓練等を実施し、その後愛別町老人福祉センターを火災現場と想定した模擬火災訓練を実施しました。



一人暮らし高齢者世帯を防火訪問

愛別消防署では、10月30日から11月10日にかけて町内在住の75歳以上の1人暮らし世帯(107世帯)を対象に防火訪問を実施しました。

今年度は新型コロナウイルスの影響を考慮して玄関先にて防火に関するチラシの配布、住宅用火災警報器の設置状況の確認などを行い、火災予防を呼びかけました。

訪問先の多くの皆さんは、火災予防について非常に関心が強く注意が払われていました。日に日に寒くなるこの季節、ストーブを始めとする火気の取り扱いには十分注意し、住宅防火を心がけましょう。



令和2年度 第8回危険物取扱者試験 第5回消防設備士試験

▽試験の種類

●危険物取扱者試験

甲種、乙種(1〜6類)、丙種

●消防設備士試験

甲種特類、甲種(1〜5類)
乙種(1〜7類)

※それぞれ試験手数料が必要です。詳細は下記へお問い合わせください。

▽受験願書受付期間

●書面申請

12月24日(木)〜

令和3年1月8日(金)

●電子申請

12月21日(月)〜

令和3年1月5日(火)

▽試験期日

令和3年2月11日(木・祝)

▽試験地

旭川市他

(試験会場の名称及び所在地は受験票で通知されます)

▽合格発表予定日

●危険物取扱者試験

令和3年3月19日(金)

●消防設備士試験

令和3年3月26日(金)

▽申込方法

受験案内・願書は愛別消防署にあります。また、試験手数料の払込手数料が不要な、インターネットによる電子申請も可能です。詳しくは「消防試験研究センター」のホームページをご覧ください。

※試験日程等に変更が生じる可能性がありますので、最新の情報はホームページでご確認ください。

■問い合わせ先

愛別消防署 ☎6・5509

消防試験研究センターホームページ

<https://www.shoubo-shiken.or.jp>



「あいさつ・声かけ運動」強調月間

愛別町青少年育成協議会では、例年8月と12月を「あいさつ・声かけ運動強調月間」として推進しています。

「あいさつ・声かけ運動」は、家族・学校・地域で、大人と子ども、大人同士、子ども同士のコミュニケーションを広げる運動です。

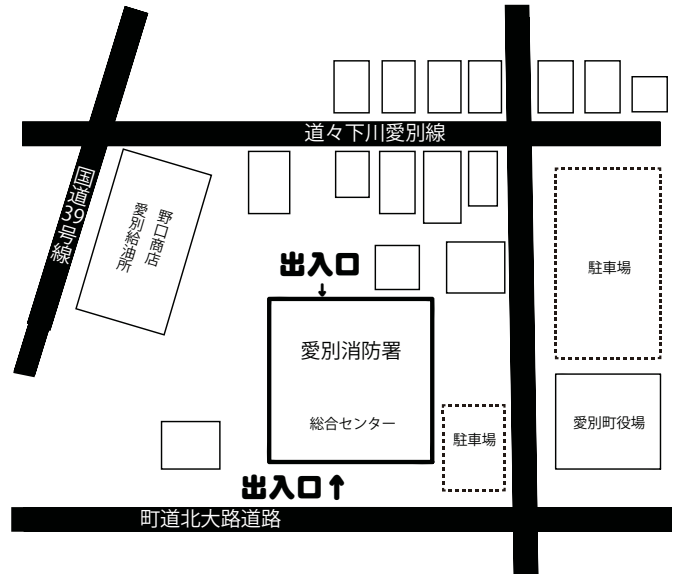
青少年が将来への夢や希望をもって、生き生きと成長していくためには、地域社会の大人たちが、学校や社会と連携を図りながら支援していく必要があります。

素敵な笑顔とともに、あいさつや声かけがかわされるよう、できることから始めてみましょう。



冬期間の消防署出入口について

愛別消防署(事務所)の出入口につきましては、冬期間、消防車両の出勤に備えて暖房維持を行うため、町役場側のシャッターを閉鎖してあります。その間の出入口につきましては、総合センター正面玄関及び、愛別消防署裏玄関をご利用ください。(シャッター中央部及び裏玄関にインターホンを設置しています)皆様のご理解とご協力をお願い致します。



自衛官等募集案内

●自衛官候補生

▽受験資格

日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の者

▽受付期間

年間を通じて行っています。
※採用予定数に達した場合は実施しません。

▽試験期日

- 1月17日(日)・18日(月)
 - 2月14日(日)・15日(月)
- ※各日程いずれか1日

▽試験会場

陸上自衛隊旭川駐屯地
(旭川市春光町)

■問い合わせ先

自衛隊旭川地方協力本部北地区隊
0166・54・5617
総務企画課総務係
6・5111(内線216)



ポテトスマートフォン

最新機種 iPhoneSEも お取扱中!

基本料金(2GBプラン) ※端末代除く

月額 1,680円~ (税抜)

※ポテトサービス(テレビ・ネット・ポテトでんき)未加入の場合は+500円

SIMだけ契約もOK! \ 他社でiPhoneをご利用の方!! /

今お使いのiPhoneをそのまま安く!!

NTTドコモ・au・ソフトバンク・Y!mobileなどで
今お使いのiPhoneをそのまま安く使えます (iPhone6S以降)

番号そのまま

10分かけ放題も選べます!
月860円(税別)

LINE Facebook ゲーム
Android iOS どちらもOK!

旭川ケーブルテレビ株式会社

ポテトサービスセンター

0166-67-2277

旭川市2条通7丁目買物公園通 営業時間 / 9:30~18:00 年中無休 (※年末年始を除く)

ご自宅にご訪問も可能です!

お越しの際は近隣駐車場をご利用ください。

ASAHIKAWA CA-TV

地域に「貢献・密着・活性化」

確定申告が「自宅」でできます！

愛別町内で初めて税務署が電子申告（e-Tax）に必要な「ID・パスワード」を出張発行します！

確定申告期間中、申告会場は大変混雑します。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご自宅などから確定申告ができる電子申請をお勧めします。

電子申請は、パソコンやスマホから確定申告ができるため、混雑した申告会場に行くことや申告書を郵送する必要がなくなります。

愛別町では、初めて旭川東税務署の職員が電子申告に必要なID・パスワードを出張発行します。

今年は、この日限りですので、ぜひこの機会をお見逃しなく。

なお当日は、ご本人しか申請できません（代理での手続きはできません）の「注意」をご覧ください。

電子申告のメリット色々

①早めに申告できる！

確定申告期間は、通常2月16日～3月15日ですが、電子申告なら1月上旬から確定申告できます（還付申告は申告方法に関係なくいつでも申告できます）。

②添付書類を省略できる！

社会保険料控除等、必要な添付書類の提出を省略できます（ただし添付書類は5年間保管してください）。

③青色申告者は、引き続き控除額が65万円になります！

令和2年分の確定申告以降、青色申告控除額は、65万円から55万円に減額となりましたが、電子申告ならこの控除額は変わらずに65万円になります。

▽日時

12月23日（水）9時30分～16時30分

▽場所

役場（旧庁舎）1階 相談室

▽持ち物

運転免許証などの顔写真付き本人確認書類（もし顔写真付きのものがない場合は、保険証等をお持ちください）。

■問い合わせ先

税町民課課税納税係

☎6・5111

（内線117・118）

「はじめてのスマホ講座」受講者募集

はじめての方でもわかりやすくスマートフォンの基本的な使い方が学べる「はじめてのスマホ講座」を開催します。練習用のスマートフォンをご用意しますので、スマートフォンをお持ちでない方にもお気軽に参加いただけます。

▽日時

12月15日（火）13時～15時

▽場所

役場3階委員会室

▽参加費

無料

▽定員

10名

（参加には事前申し込みが必要です）

▽その他

受講の際は、マスク着用のご協力をお願いいたします。

■申し込み・問い合わせ先

旭川ケーブルテレビポテト

サービスセンター

☎0166・67・2277

国民健康保険税第6期分の納期限は 12月28日（月）です

皆様が納める保険税は、皆様が病気やケガをしたときの費用に充てられます。保険税は納期限までに納めましょう。

なお、口座振替により納付されている方は、12月28日（月）にご指定の口座から振替をいたしますので、事前に残高の確認をお願いいたします。

●町税の納付には口座振替が大変便利です

口座振替制度は、あなたの指定した金融機関の預貯金口座から、納期限日に自動引き落としにより納税することができる制度です。手数料も不要で、納期のたびに納税に向く必要や、納め忘れ等の心配がなく、安全・便利・確実な制度です。ぜひ口座振替制度をご利用ください。

手続きは、旭川信用金庫愛別支店、上川中央農業協同組合本所または愛別郵便局で行えます。

■問い合わせ先

税町民課課税納税係 ☎6・5111（内線117・118）

アイヌの人々および関係団体の皆様へ

上川森林認証協議会は、「森林管理認証」を取得し、水土の保全環境や生物多様性の保全などに配慮した持続可能な森林経営の取り組みを進めています。その中で、協議会では、わが国の先住民族であるアイヌの人々の生活や文化、慣習等が森林と深く関わってきたことに鑑み、アイヌの人々の意見・要望を受け付け、同意を得ながら森林の管理を進めていくこととしております。つきましては、協議会の森林管理の進め方等につきまして、ご意見、ご要望等がありましたらお寄せいただくようお願いいたします。

内容について説明に伺います。
▽森林管理の方針

- ・地球温暖化の防止、水土保全、生物多様性の保全などに努め、持続可能な森林経営を目指す。
- ・管理計画等情報を公開し、生物多様性の保全などに関わる研修を充実させ、森林管理レベルの向上を図るものとする。
- ・アイヌ民族の歴史、文化、精神的意義のある場所の保護に努め、それらを確保するため、アイヌの人々や地域組織と必要に応じて協議を行う。

なお、下記の問い合わせ先に、森林管理計画書及び関連するマニュアル、図面を用意しております。ご連絡いただければ事業予定地など詳しく

■問い合わせ先

上川森林認証協議会事務局

☎080・9616・3090

産業振興課林務係

☎6・5111

(内線222)

第4回愛別町議会定例会のお知らせ

愛別町議会定例会は毎年3月、6月、9月、12月に行われ、どなたでも傍聴することができます。次の定例会は、12月10日(木)、11日(金)の予定ですが、お越しの際は新型コロナウイルス感染症予防対策として、マスク着用のご協力をお願いいたします。また、定例会の詳細につきましては、IP放送でお知らせしますので、ご確認ください。

■問い合わせ先 議会事務局 ☎6・5111 (内線271)

マイナンバーカード夜間受付を実施中

マイナンバーカードは、顔写真付きの公的な身分証明として普及が図られており、各種電子申請に利用できるほか、令和3年3月からは健康保険証としての利用開始も予定され、利便性が高まっています。

平日昼間の手続きが難しい方を対象に、夜間の受付を行っていますので、ぜひこの機会にマイナンバーカードを取得しませんか。

▽開設日時

毎週月曜日20時まで(祝日を除く)

▽事前予約

当日の午前中までに予約のうえお越しください。1日8組限定。

■問い合わせ先

税町民課戸籍町民課係

☎6・5111

(内線114・115)

※システムの都合上、19時50分までに来庁されなかった場合には、お手続きをお断りさせていただく場合もありますのでご了承ください。

▽手続きできるもの

- ① 交付申請
- ※顔写真を役場で撮影して申請。
- ② マイナンバーカードの受取
- ③ 電子証明書の更新
- ④ 暗証番号の初期化

「愛別町復興応援クーポン」有効期限のおしらせ

6月下旬に配布しました、一人1万円分の「愛別町復興応援クーポン」の有効期限は12月31日までとなっていますので、今一度お手元のクーポン券をお確かめのうえ、有効期限内にご使用いただきますよう、よろしくお願いいたします。

■愛別町地域生活活性化実行委員会



除雪作業についてのお願いです

日頃から町道の除雪にご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
降雪期を迎え、除雪作業を円滑に行うため、次のとおり皆さまのご理解とご協力をお願いします。

▶除排雪作業出動基準

◇午前2時現在で、降雪量10cm以上のとき

◇強風による路面の吹きだまりが著しいとき

◇しめり雪や降雨等により路面状態が悪いとき

◇わだちによる車両の安全走行が確保できないとき

◇地区・地域の状況で除雪が必要と判断した路線

◇豪雪で道路の幅員が狭くなり、拡幅が必要なとき

◇排雪はパトロールで状況確認し、随時行う(全町年2・3回)。

※ただし、視界不良等除雪車の安全走行が困難な場合は、出動を遅らせる場合がございます。

▶除雪作業時の事故を防ぎ、作業をスムーズに行うために次のことに注意しましょう。

◇車両や縁石との段差を解消するためのステップ等を道路敷地内へ絶対に放置しないでください。

◇道路上への排雪や雪捨てなどは法的に禁止されています。

◇除雪作業担当者は午前3時に出勤します。担当者への深夜の連絡はご遠慮ください。

◇路上の除雪標識(スノーポール)の設置箇所が適当でない場合は、右記問い合わせ先までご連絡ください。

▶運転手の皆さんへ

◇除雪車との車間距離を十分に保ち、運転手の死角内に近寄らないようにしましょう。特に、除雪車との

安全距離を保てない「カーブ」「屈折地点」等では、スピードダウンを心掛けましょう。

◇作業中の除雪車は、簡単にはスピードを緩められません。十分注意して、事故の防止に努めましょう。

▶歩行者の皆さんへ

◇除雪車は、右側通行をすることがありますのでご注意ください。また、除雪車がきた時は、安全距離を保って退避してください。

◇事故など特別な事情のない限り、除雪車を止めたり運転員に用件の依頼などはしないでください。

◇子どもの除雪車への「悪ふざけ」は厳重に注意しましょう。



■問い合わせ先

◇建設課維持係 ☎6-5111(内線255)

※除排雪業務受託者

西村・三浦・阿曾沼特定業務共同企業体
(代表:西村建設工業株式会社)

個人で雪を捨てる場合は、次の雪捨て場をご利用ください。

※河川敷地を利用する雪捨て場もありますので、ゴミ・汚物・油類等が混入した雪を絶対に捨てないでください。

※本町霊園線地先の雪捨て場は、騒音などに配慮し、使用時間を8時30分から17時とさせていただきます。

愛山23線地先	豊里14線地先	本町霊園線地先

農地の賃貸料情報について

農地法(昭和27年法律第229号)の改正により、農地の賃貸借について、標準小作料制度が廃止され、代わりに農業委員会が賃貸料情報の提供を行うことになっております(農地法第52条)。

以上のことから、平成31年1月～令和元年12月までに締結(公示)された賃貸借における賃貸料水準(10a当たり)について、下記のとおりお知らせします。

●田(水稲)の部 ※()内は水張り面積の価格

締結(公告)された地域	平均額	最高額	最低額	データ数
A地区 全域	10,400円 (11,300円)	11,500円 (12,000円)	6,300円 (7,000円)	59
B地区 全域	9,100円 (10,200円)	10,300円 (11,000円)	5,800円 (7,000円)	85
C地区 全域	3,300円 (4,000円)	3,300円 (4,000円)	3,300円 (4,000円)	4
【参考】愛別町平均	9,500円 (8,400円)			148

●畑(普通畑)の部 ※前回のデータを使用

締結(公告)された地域	平均額	最高額	最低額	データ数
町内全域	1,200円	2,100円	—	5

- ・データ数は集計に用いた筆数です。
- ・金額は算出結果を四捨五入し100円単位としています。
- ・「【参考】愛別町平均」の額は各区分の平均値(四捨五入前)をデータ数により加重平均した値です。

10a 当たり賃貸料水準(平均額)の推移

●田(水稲)の部

区分	27年	28年	29年	30年	R1年
A地区 全域	10,400円 (93%)	9,700円 (93%)	10,000円 (103%)	10,200円 (102%)	10,400円 (102%)
B地区 全域	8,800円 (92%)	10,100円 (115%)	8,200円 (81%)	8,100円 (99%)	9,100円 (112%)
C地区 全域	5,400円 (95%)	4,700円 (87%)	5,800円 (123%)	1,600円 (28%)	3,300円 (206%)
【参考】愛別町平均	8,800円 (90%)	8,400円 (95%)	9,100円 (108%)	8,100円 (89%)	9,500円 (117%)

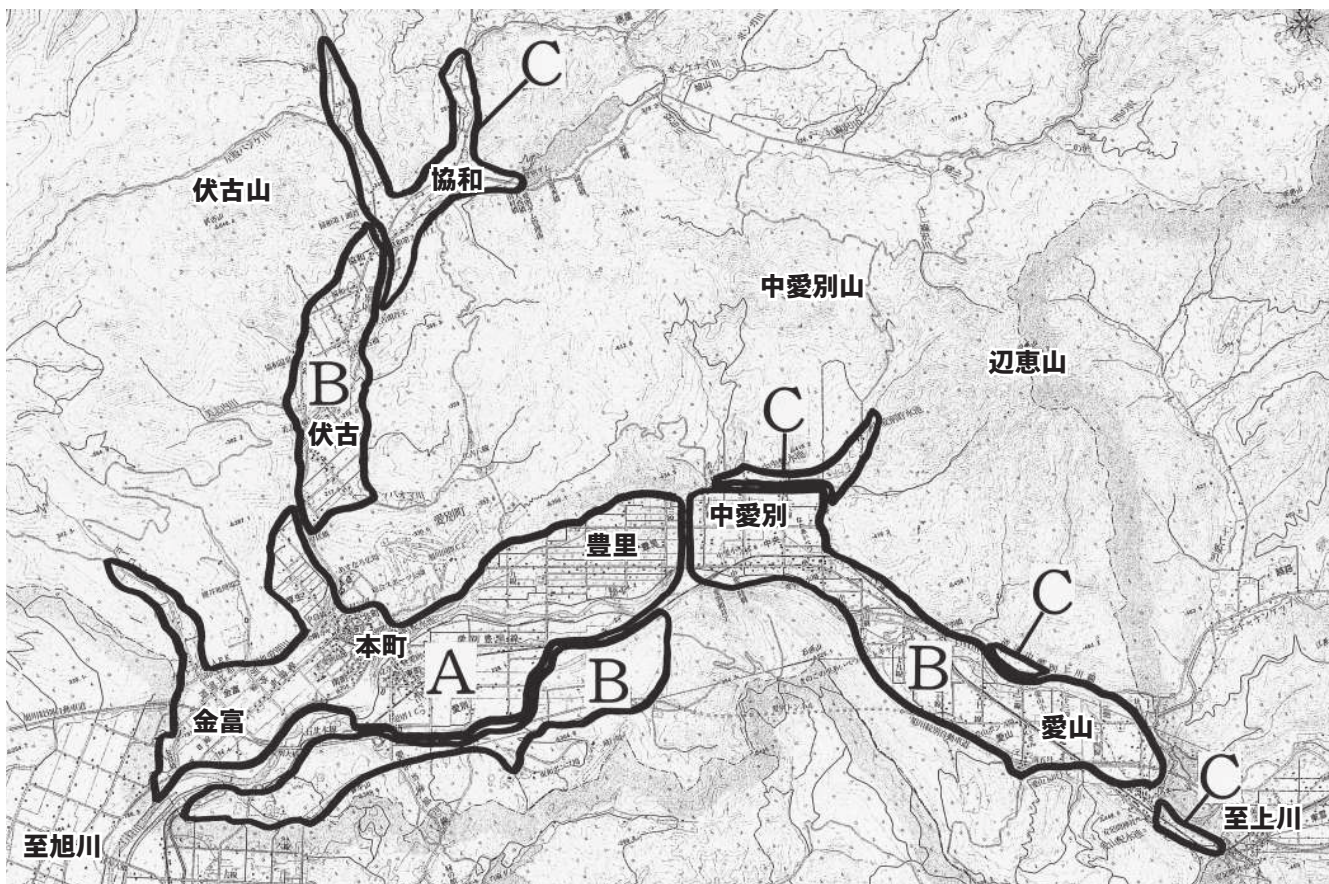
●畑(普通畑)の部

区分	27年	28年	29年	30年	R1年
【参考】愛別町平均(全域)	4,200円 (105%)	4,500円 (107%)	5,000円 (111%)	1,800円 (36%)	1,200円 (67%)

※下段()書きは、対前年比率です。

■問い合わせ先

農業委員会事務局 ☎6-5111(内線226)



親子で仲良くスキンシップ!

10月19日、子育て支援センターにて、カワイ体操教室(旭川市)の先生によるミニ講座「親子体操教室」が開催されました。8組の親子が参加し、手をつないだり、ごろごろしたり、鉄棒で遊んだりと様々な体操を行いました。親子体操とは、大好きなお母さんやお友達と全身を使って元気よく遊ぶことで、健康なからだづくりと運動能力の発達を促す体操です。また、自分で好きなことを見つけて遊べる能力や社会性の芽生えを養うことも目的です。参加者は親子で楽しみながら、スキンシップも図れたようでした。



晩秋の夜空を彩る 花火大会

10月25日、金富地区にて町内農業者有志の会である「百笑の会」主催による花火大会が開催されました。当日はやや雨模様でしたが、季節外れのイベントに多くの観客が訪れ、約30分のひとときを楽しみました。様々なイベントが中止になり、人と人のつながりが制限される中、「少しでも町や人が元気を取り戻すきっかけになれば」という願いを込め、百姓と百笑を掛け合わせた会の名前通り、主催者の方々も笑顔が絶えず、楽しそうに談笑していました。



元気な子どもたちの様子に 保護者もにつこり

11月10日から13日までの4日間、幼児センターで「発表会ごっこ」が開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響により、本来開催される「発表会」は中止になりましたが、ソーシャルディスタンス等の対策がされる中、クラス別の保護者に限定しての参観日を「発表会ごっこ」としました。規模は小さくなったものの、歌や劇、お遊戯など、元気な子どもたちの様子を保護者は真剣に観覧していました。



役場前に 防災倉庫を設置しました

11月2日、防災倉庫を寄贈いただき、役場前中庭に設置しました。災害時に使用する備品を備蓄するために設置しています。



摩訶不思議な フィンランドの伝統品

フィンランドの伝統品「ヒンメリ」。摩訶不思議な幾何学模様のそれは、冬の景色にぴったりです。公民館くらしの講座「天然素材でつくるヒンメリ講座」が11月14日に開催されました。藁を乾燥させた天然素材を用い、三角形を作っていきます。なかなか手先の器用さが必要な工程で、参加者の皆さんも最初は戸惑っていましたが、考えながら組み上げていました。



SUKOYAKA あかちゃん!



兄に負けずに
元気に育ってね!

山口 仁くん

令和元年12月19日生 東町1区
山口 聡さん・ももこさん

井口映三さんへ 感謝状が贈呈されました

統計調査員として10年以上、様々な調査に携われ、統計調査の推進に寄与された井口映三さんに対し、北海道知事から感謝状が贈られ、11月4日に前佛町長が感謝状を伝達しました。

長年にわたり、統計調査の職務に精励されたことに深く感謝申し上げます。



上川中部基幹相談支援センター きたよん通信

～ 比べないのは当たり前、みんなで上がろう 愛の地域(ぶたい) ～

知っていますか？ヘルプマーク・ヘルプカード

●ヘルプマークとは

義足や人工関節を使用している方、内部障がいの方、または、発達障がいの方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、支援や援助が得やすくなることを目的としています。

対象になるのは、外見からは配慮や援助を必要としていることがわかりづらい方です。



●ヘルプカードとは

障がいのある方などが困ったとき(自分から「困った」となかなか伝えられない人がいます)に助けを求めるときのものです。ヘルプカードを持ち歩き、災害時や緊急時など、周囲の人に手助けを求めたい時などに提示することで、手助けを求めているものです。

対象になるのは、周囲から助けが必要となるときに、ヘルプカードを利用したい方です。



詳しくは役場保健福祉課へお問い合わせください。

★きたよん出張講座のご案内

上川中部基幹相談支援センターでは、「障がい」のことを、地域のみなさまに知っていただきたく、地域に出向いてお話をする講座を始めました。対象となるのは、当麻町・比布町・愛別町・上川町の住民および地域団体等並びに関係機関のみなさまです。開催希望日の2週間前までに来所、電話、ファックス、メールでお申し込みください。お問い合わせは、上川中部基幹相談支援センターまたは、ホームページをご覧ください。

■相談窓口・問い合わせ先

・上川中部基幹相談支援センター 当麻町3条東2丁目11番1号(当麻町役場内)
☎: 0166-84-7111 FAX: 0166-84-7333 メール: kitayon@potato.ne.jp
・虐待防止センター専用電話 ☎: 0166-84-7222 (24時間対応)

共生型交流館「ぼんて」に、きたよん相談日を開設します

共生型交流館「ぼんて」に相談窓口を次のとおり設置します。当日は、障がいに関するさまざまな相談に上川中部基幹相談支援センターきたよんの職員が対応します。事前予約は不要ですのでお気軽にお立ち寄りください。

▷日時 12月14日(月) 13:30～15:30

■問い合わせ先

▷場所 共生型交流館「ぼんて」(愛別町字本町170番地) 保健福祉課福祉係 ☎6-5111(内線142)

北海道美深高等養護学校あいべつ校便り

第84号「3学年遠足」

秋も深まった10月。3学年の遠足がありました。久しぶりの行事ということもあり、内容を確認したり、昼食を決めたりする話し合い活動は大盛り上がり。生徒全員がとても楽しみにして当日を迎えました。当日は最高気温8度という11月中旬の気温の中、パークゴルフを行いました。ほとんどの生徒が初めての経験で、クラブが空を切ることや球がとんでもない方向に飛んでいくことの連発でしたが、慣れてくると方向も定まり、少ない回数でホールアウトできるようになっていました。昼食はコンロ1台の人数



を少なくし、職員がシェフとなって取り分けるなど新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を取りながら、あいべつ「きのこの里」フェスティバル実行委員会から寄贈して頂いた、たくさんのお肉など豪華なBBQを楽しみました。生徒は食べる専門で通常の2倍くらいの焼き肉やきのこ汁の量でしたが、ご馳走さまの頃にはきれいに空になっている鉄板や鍋が残っていました。この日の愛別町は、雨に負けにくいくらいのたくさんの笑顔と歓声、ふくらんだお腹に包まれました。ご協力いただいた町内関係者の方々、あいべつ「きのこの里」フェスティバル実行委員会の皆様、ありがとうございました。(3学年主任:日向昌弘)

Hello, everyone! It's finally the last month of the year.

The situation in the UK has gotten a lot worse, so people have been under lockdown since early November. Christmas is always a very very popular celebration for British people, so it's sad to think that Christmas won't be as lively this year.

Speaking of Christmas, my British friends always tell me that they are jealous of all the snow in Hokkaido. Many people want to have a "white Christmas", which is when there is snow on Christmas day. The last time a white Christmas happened was 10 years ago! But if the UK experienced the same snowfall as Hokkaido, all the roads, public transport and schools would be closed because people can't travel through the snow! I am always amazed by how well the transport systems in Hokkaido function despite the heavy snow!

I hope everyone stays safe and warm this coming winter. Not long to go until 2021 - let's do our best!



ホイー!
Ho-Yee ぞす



みなさん、こんにちは！いよいよ今年最後の月です。

イギリスの状況はさらに悪化しており、人々は11月初旬から都市封鎖されています。クリスマスはイギリスの人々にとって非常に人気のあるお祝いです。ですから、今年のクリスマスは活気がないだろうと考えると悲しいです。

クリスマスといえば、イギリスの友達はいつも北海道の雪がうらやましいと言っています。多くの方がクリスマスの日に雪が降る「ホワイトクリスマス」を望んでいます。ホワイトクリスマスが最後に起こったのは10年前でした！しかし、イギリスで北海道と同じぐらい雪が降ると、人々は雪の中を移動できないため、全ての道路、公共交通機関、学校が閉鎖されてしまいます。大雪にも関わらず北海道の交通機関がうまく機能していることにいつも驚いています！

今年の冬は皆様が安全に暖かく過ごされることを祈っています。2021年までわずかですので最善を尽くしましょう！

戸籍の窓

■えんぐみ

行政区	新 郎	新 婦
本町4区	中 園 泰 彰 さん	簗 啓 子 さん

■おくやみ

行政区	死 亡 者	満年齢	死亡月日
本町4区	杉之下 み糸子 さん	71	10月14日
愛別5区	高 橋 ヤイ子 さん	93	10月24日
東町4区	田 中 勉 さん	98	11月6日
金富2区	尾 野 佳 司 さん	73	11月7日

□住民基本台帳閲覧者の公表について

○閲覧請求者 自衛隊旭川地方協力本部

■閲覧日 令和2年10月20日

■閲覧対象範囲

平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの男子12名

■目的 陸上自衛隊高等工科学学校生徒募集のため

福祉の窓

☆香典返しを廃して

故 杉之下み糸子様の葬儀に際して	本町4区	杉之下政一 様
故 高橋 ヤイ子様の葬儀に際して	愛別5区	高橋 正 様
故 田中 勉 様の葬儀に際して	東町4区	岡本 義行 様
故 尾野 佳司 様の葬儀に際して	金富2区	尾野 節子 様

以上の方々から愛別町社会福祉協議会に寄附がありました。

まちの人口

10月末現在・() 内前月比

男	1,258 (0)
女	1,422 (-4)
計	2,680 (-4)
世帯数	1,345 (-3)

※「戸籍の窓」欄への掲載の申し込みは、各届出時に税町民課戸籍町民係へお申し出ください。

おかしたのしのハロウィンパーティー

10月30日、子育て支援センターでハロウィンパーティーが開催されました。親子でワイワイ、かぼちゃの帽子やお母さんたちのおめんを作りました。その後、時計の部屋(大広間)でハロウィンパーティー！子どもたちは、職員が扮した魔女の家を訪れて「トリック・オア・トリート」と言ってお菓子をもらいます。最後は、親子で撮影会も行われ、楽しいひとときを過ごしました。



愛別町公式SNSもよろしくお願ひします



Twitter
フォロワー数665
(先月比+59)



Instagram
「あいべつ風景」
フォロワー数76
(先月比+1)



Facebook
フォロワー数824
(先月比+25)



公式 YouTube チャンネル
チャンネル登録者数57
(先月比+11)

『広報あいべつ』は、愛別町ホームページでも公開している他、旭川ケーブルテレビポテでも放送しており、写真等がカラーでご覧いただけます。

広報 あいべつ 2020(令和2)年12月1日

- 発行・編集
愛別町総務企画課政策企画室
広報統計係
〒078-1492
北海道上川郡愛別町字本町179番地
☎01658-6-5111(代表)
- 印刷
株式会社井田印刷工房

- ホームページ
<http://www.town.aibetsu.hokkaido.jp/>
- Eメール
aibetsu@town.aibetsu.hokkaido.jp

予防接種



編集 後記

■ ついに、積雪が始まり、景色が一斉に真っ白に染まってしまいました。この前までの鮮やかな紅葉や、黄金色に輝く稲穂はどこにいったのでしょうか。沖縄のあったかさに慣れていた私は、不安な気持ちでいっぱいです。周りの人と助け合いながら生きていきたいと思ひます。(谷合)